

文化振興事業のロゴマークについて

NO.	ロゴ案	デザインコンセプト
①		文化・芸術のイメージを視覚的に出すため、水彩色の背景と手書き風文字を使用。
②		文字とケイ線のみで構成した、現代風のシンプルなデザイン。枠囲みの一部を消すことで開放感を表現。
③		多様性を表し、前向きなイメージを出すため多色使いとした。多くの人になじみがあるピクトグラムを採用。
④		レタリングのみでロゴマークを構成したものと、空きスペースに「無限」マークを入れたもの。

文化振興事業のロゴマークについての意見

NO.	意 見
1	・白黒でも使えるものが良い。 ・伊賀らしい、皆が使いたいと思うようなものが良い。 ①は、ぱっと見はよいが、白黒で使えるのか疑問。伊賀らしさがみえてこない。 ②はなぜ左側だけ開けてあるのか意図がわからない。 左が関西を意図しているなら、四方を開けて、盆地だけれど、街道や水運で古来から四方につながっていたことを示すべき。 ③は政党のマークと似すぎ。 ④は文化とは違和感がある。 理想をいえば、伊賀の文化を代表する芭蕉さんを使うべきだと思う。 芭蕉生誕 380 年事業のレガシーを残す意味でも、古川タクさんのイラストを使つてはどうか。
2	③がよいと思う。 ①なら、オレンジと水色だが、単色でなく、色んな色があるとよい。文字もはえる。多様性なども表現できる。 ④は、文化よりも体育系なイメージ。
3	②について 1.枠外の「伊賀市文化振興条例…」を黒地に白文字にしたらどうか。 2.伊賀文化を忍者文字にしたらどうか。